

覚 幸 伸 夫

〔民主クラブ〕

農業振興拡大を！

**問** 食料供給対策については、富良野市の産地として、食料供給体制の充実強化が必要であると考えますが、特に農産物の加工が雇用創出、地域経済の活性化に有効と思うが、考えを伺う。

**答** 本市の食料供給体制の強化については、国内の消費動向の食の外部化が進み、加工、業務向けの安心・安全で高品質な農産物を消費地につなぐため、産地としての流通体制の整備や施設の再編整備は農業団体などの



食料流通体制の整備

経営状況を勘案し、国の補助制度を活用して取り組んで行く。また、農産物の加工施設による雇用創出は設備投資などリスクも大きいが、地元業者、外部の企業参入に努めて行く。

林業振興拡大を！

**問** 木材供給の拡大について、道内産の木材利用に向けて市民、企業への啓蒙を図るべきと思うが、また、森林整備事業の拡大による雇用創出を伺う。

**答** 木材供給の拡大については、道産のカラマツなど需要が拡大しており、本市では地産地消を推進し、学校の建築材としても活用され、地域材のPRを市民や企業に啓蒙を図って行く。また、道の森林整備事業による取り組みで雇用の確保を行う。

高齢者福祉の介護施設

**問** 第4期介護保険事業計画の特別養護老人ホームの現状は。

**答** 増設は、23年度整備、24年度開設に向け準備を進め、利便性から市街地近郊に検討しており、市に対して要望書が提出されている。

千 葉 健 一

〔民主クラブ〕

レンタカーの交通事故抑止は

**問** 観光は、本市の基幹産業の一つである。観光客の入込み数は市内の経済に与える影響も大きいものと思われる。近年はレンタカー利用での観光が増加し、事故も増えている。特に外国人の方々の利用も増え、習慣の違いや、言葉の違いなどから事故の発生も増えてきている。

富良野署によると、署管内でも今年度は外国人レンタカー利用者事故が7月16日現在で9件発生、うち人身事故は3件との事で、富良野署はレンタカー業者に、交通事故防止の呼びかけをしたと聞く。本市も国内外からの観光客誘致に力を入れていることから、今後憂慮すべき課題の一つと思うが市の見解は。

**答** 富良野を訪れる観光客の多くはレンタカー利用者として認識。道の調査では、特に富良野・美瑛地域は、ドライブでの外国人が多い。富良野沿線では毎年、

夏のラベンダー作戦を展開。今後も関係機関、団体と連携、交通安全の啓蒙を行い事故抑止に努める。



児童を対象に自転車の指導風景

交通指導員研修を

**問** 交通指導員に対する安全対策はどのようになっていくのか。安全に且つ適切な交通指導には参加しやすい講習等が必要と思うが。また、特に新人の方に対し講習は必要と考えるが。

**答** 全道、上川支庁地区、沿線と研修会は開催されている。だが、参加困難なことが多く参加できていない状況である。このことから、新任の指導員を対象とした基礎的な研修は必要と考え、研修会の開催に努める。